

新島村 議会だより

第74号

平成27年9月



平成27年第3回定例会（9月）

会期日程

第3回定例会は平成27年9月15、16日に開催され、平成26年度決算、各種補正予算などを審議しました。

もくじ

決算特別委員会から……………	2
議長の四季報……………	8
編集後記……………	8

決算特別委員会

これは主として本会議の決定により付託された前年度の
一般会計及び特別会計（10 会計）の歳入歳出の決算を審査するものです。

表紙は語る

これは新島小学校五・六年生による組体操五段タワーの練習風景。先生の真剣な声も、お互いを思いやる児童の声も飛び交い、練習にも熱が入っていました。

タワーを支える仲間の手、完成させようと空に伸ばす手、大きく広げて受け止める

先生の手……。それをずっと見守ってきた校庭の銀杏の手。

地域全体で見守った運動会当日では、多くの温かい拍手の『手』に包まれました。



決算特別委員会を掲載するに当たって

今号は各議員の一般質問に代えて決算特別委員会における審査の様相を掲載します。

ご存知のとおり前村長は8月31日をもって退職し、村長職不在のまま第3回定例会を迎えました。

一般質問の主目的は執行部の姿勢を質すことにあり、適わなくなりました。そこで決算特別委員会の審査を取り上げることにより、村

の実施した主な事業の内容とその成果、さらに問題点、今後

の方向性、こういった点などを明らかにすることのできるの部分を作成できるのでは、と思います。

ただし、一般会計、特別会計10会計のうち一般会計に限って、しかも重要と思われる事項やみなさんの

関心の高い事業を選んで取り上げました。質問に対する回答は担当課長、村長職務代理者副村長及び教育長となっております。



山本均 議員



総務費

問 顧問弁護士の謝礼、64万8千円だが、村はどのくらい利用しているのか？顧問弁護士は必要なのか？

答 件数は特にならない。万が一、事件があった場合に利用する補完的なものとして予算化している。

問 たぶん同じ人がずっとやっていると思うが、弁護士は個人の才能が大きいから見直すことも必要ではないか？

答 今のところ考えていない。この人は島の状況をよく知っており、もし今後、必要があれば検討する。

問 住民センターの図書室運営費に関連してインターネットを使った貸出しで式根島と若郷の実績は？

答 各家庭でどのような本があるか検索できるが、貸出しは直接、図書室に来てもらうようになる。特に式根島、若郷での直接の貸出しはしていない。

問 式根島と若郷の人たちが図書館を利用したいときは本村まで来るのか？

答 基本的にはそうなる。

問 今の借り方の改善はどの様なの？

答 今後の課題として検討したい。



民生費

問 新島保育園保育関係費で昨年は休んでいた職員がかなりいたということだが、今年度は正常化しているのか？

答 今年度も育休の職員が1名いる。これは復帰した職員や臨時職員等で問題なく運営している。

問 ということは育休後はキチンと全員で対応できるということか？

答 育休が終われば通常どおりになる。

問 若郷保育園施設管理運営費、土地の借上料は神社から借りていると思う。ここは今、休園中の扱いだが、今後は？

答 今年度中に廃園の手続きを行なっていきたい。

問 すると廃園後の施設は取壊して更地にするのか？借地もあり、地域のために利用するのか？

答 確かに神社から借上げています。ただ保育園は廃園後、老朽化しているので取壊しを考えています。プール等もあり、合わせて考えていく。

問 建物は壊すけど、プールは活用するということか？

答 プールは使えない状況で、また道が狭く重機が入らないので合わせて取壊すことで調整している。

問 じゃあ原状回復をして返すべき土地は返す、ということになるのか？

答 内部でどんな形にするか検討する。

衛生費

問 焼却場補修工事はどのような補修か？新島では老朽化してたましまし使っているのか？

答 新島の焼却場ではダンパープレートの交換、再燃室他の修理、コンベアガードレール保護工事、あと排水処理点検等がこの



中に入っている。

問 循環型社会形成推進事業で焼却場の基本調査、

1千9百万円とあるが、再利用してゴミを

大幅に減らすイメージがある。実際にどうやるのか？どの程度削減できるのか？

答 新島の焼却場は老朽化しているの

で、28年、29年に工事に着手し、30年度には新しい焼却場の供用開始をする。ゴミは25%削減を考えている。

問 具体的にどういったゴミを減らすのか。

答 ダンボール、雑誌等を回収したいと考えている。

問 施設ができてからゴミをこうして下さい、と言うんじゃなくて、今の時点から資源ごみとして利用するから出して下さい、という対応が必要と思うが、どうか？

答 なるべく利用できるものは個人の家でも利用してもらい、できないものは村でしっかり処理する。今後どのような形になるのか、事前に周知していきたい。

木村 諭史 議員



衛生費

問 GWや夏休みにキャンプ場のゴミ収集を産業観光課の職員が手伝っている。作業も大事だが産業観光振興の計画立案などにより時間を向けてほしい。

答 清掃委託をしているが予算が足りないため、連休中毎日職員が行っている。増額を検討しシルバーへの委託等を検討していきたい。

問 本村の焼却場ではペットボトル



のラベルをはがし、キャップを分けて水洗いして回収してるが、ラベルはそのままの情報の情報もある、どちらが正しいか？

答 ペットボトルのラベルははがさなくていい。
問 共通理解のために民宿のゴミ箱などにも分別ルールを

示した、ラミネート加工済みポスターを配布するなど、対策をしてほしい。また各家庭に配布したごみ分別ポスターの見直しもお願いしたい。
答 広報や放送などでも周知しているが、ゴミの分別は徹底されていない現状なので、個別に周知することも検討したい。

謝金は安い。地域の力を引き出すためには報酬をあげて検討する。啓蒙するには専門的な講師をお願いするのでそれ相応の金額になる。
問 科学の体験教室などで住民による自発的活動が起こってきいているが、無償ボランティアで経費も自腹の場合も多いので、教育分野では柔軟な予算の支援をしてほしい。

戸田 邦市 議員
問 海岸漂着物対策事業に9百万円ほど載っている。海岸に流木等が散見されるが、その処理は？
答 海岸に打ち上げられた木材とゴミ等は東京都が処理する。実際は村が委託を受けて重点海岸、新島七カ所、式根島五カ所を設定し処理をしている。

教育費
問 小中学校において村民講師の謝金が複数人・複数回にわたる総額で20万円程度であるのに対して、外部講師による講演が一件30万円を超えるものもあり、総額も高いなど、バランスが悪い。外部偏重の傾向が強いのではないか？
答 確かに地域の力を借りる村民講師の

答 新島に特有の土台、教育価値が身近にある。十分にそれが活かされているかどうか。島内と島外の教育的価値を融合させて教育の質の向上・人材育成をさせたい。教育委員会はそれを創出してコーディネートすることが重要な役割の一つ。具体的事例・人材を集めて連携できるか考えたい。

衛生費
問 海岸漂着物対策事業に9百万円ほど載っている。海岸に流木等が散見されるが、その処理は？
答 海岸に打ち上げられた木材とゴミ等は東京都が処理する。実際は村が委託を受けて重点海岸、新島七カ所、式根島五カ所を設定し処理をしている。



頼して夏季の海岸をきれいにした。あとの処理は阿土山に持込んでチップ化した。

問 阿土山に運ぶのは場所的に限界

があり、破砕もその分、金がかかる。別の方法でどこか一カ所で焼却するのはどうか？

答 それから漂着物には発泡スチロール、ペット

ボトル、プラスチック製品等があるが、これらの処理はどうしているか？

答 基本的には分別をして処理をする。

ペットボトルの中で汚れのひどいものは再利用できないので不燃ゴミにしている。ただ阿土山も限界があるので今後、東京都と島外搬出の可能性を相談して運営していきたい。

問 観光地として売りに出しているのだから、漂着物のために観光客が幻滅しないようひんぱんに処理してほしいがどうか？

答 海岸がきれいでない中々、観光客も来ない。今後、台風等が来たときどうしたらよいか、東京都と協議していきたい。

山本 一磨 議員



問 ガラスアートセンターに関わる決算は総額でいくらになっているのか？

答 ガラスセンターの運営費の決算額は約2千9百82万8千円、

ガラスミュージアムは約5百16万円、抗火石の関係で2百82万9千円となっている。

問 ガラスアートフェスティバルもガラス関係の事業であり、5百万円だと思ったが、そうすると4千万ちょっとガラスセンターの運営

費に使っていることになる。これまで12億円近い費用を芸術のために新島村は支出してきたことになる。

こういう事業をどうしようという議論は執行部の中や課長会議で出なかったのか？

答 ガラスセンターに限らず養殖場とか、農園とか、村が抱える施設は多岐にわたっている。

まずは先人が作った施設をどういう形で有効活用していくかであり、当然、議会の承認を得ながら事業を進めてきた経緯がある。

また芸術家を育てるだけでなく、観光の振興にガラスの島として定着している。事業は課長会議に限らず予算のヒアリングでも様々な検討をしている。



問 今後、問題となる事業は洗い直して検討してほしいが、いかがなものか？

答 今後、問題となる事業は洗い直して検討してほしいが、いかがなものか？

民間委託もしくは民間譲渡など色々な形が考えられるので今後は検討を重ねてよりよい方法を考えていきたい。



森田 一 議員

消防費

問 現状の防災無線で聞こえない地域が前浜海岸を含めて若郷には何力所かある。昨年の村長との対話集会でも若郷の住民からも出た。その後どうなっているか？

答 担当として確認に何度か行っている。聞こえるときと聞こえないときがあるので、もう少し調査して報告したい。

問 防災はもう少しスピードを上げ



問 対策が必要ではないか？災害対策、避難対策を含めて計画はどうなっているのか？

答 程度、計画の承認を得た。その中で住民に配布する防災計画のダイジェスト版の作成業に入っている。

答 先月、防災会議が開かれ、ある

● ● 議長の四季報 ● ●

- 6月16日 新島地区音楽会に出席
- 21日 四島少年柔剣道大会に出席
- 22日 新島村シルバー人材センターの定期総会に出席
- 7月11日 オープンウォータースイミング大会に出席
- 14日 全国離島振興市町村議会議長会に出席
- 22日 渋谷区議会議員が来島され、これに対応
- 25日 三宅島帰島10周年記念式典に出席
- 28日 東京都町村会・東京都町村議会議長会合同会議に出席
- 8月4日 愛ランドリーグ2015サッカー大会が神津島で開催され、出席（5日まで）
- 7日 経済常任委員会を開催
- 14日 若郷盆祭（妙蓮寺）に出席
- 15日 新島盆祭（長栄寺）に出席
- 20日 小澤村長の退職申し出を受理
- 27日 東京都港湾局離島港湾部長が来島され、これに対応
- 31日 第2回新島村議会臨時会を開催
- 9月2日 防衛省技術研究本部航空装備研究所上田新島支所長による平成27年度の発射試験概要説明
- 4日 新島村島民まつり2015の第2回実行委員会に出席
- 5日 敬老演芸会に出席
- 9日 議会運営委員会を開催
- 15日 平成27年第3回議会定例会（16日まで）

編集後記

10月6日から始まった村長選挙は11日の投開票により新村長が誕生し、一応の決着をみた。しかし、27票の僅差であり、それは新村長に無言のプレッシャーになるように思われる（もちろん選挙結果の白黒ははっきりしている）。ということは緊張感を持った行政運営をしていくのは必至となり、その意味では住民にとって悪いことではない。

二期続いて民間出身の村長が生まれたことで時代の移り変わり、住民の意識の変化を否応なく感ぜざるを得ない。やはり住民はより開かれた行政、現状の打破を求めているのではないだろうか？

さて新村長はどのような舵取りをしていくのか、新島村を支える車の両輪の一方の議会としては協力すべきは協力し、あるいは苦言を呈し、是々非々の立場を貫き、共に住民の負託に応える、こういった姿勢で今後とも臨んでいくことになるだろうか。

● 広報編集委員長

山本均